

グローバルキャンプ (宿泊)

グローバルラーニング (日帰り)

2020年11月7日(土)13:30 ~ 8日(日)11:30 ふるる函館

みなさん、こんにちは。夕暮れ時が早くなり、夜の冷え込みも体に沁みってくる季節となってきました。1日3回の食事と適度な運動などをして免疫力を高め、風邪に負けない体作りをしていきましょう！

去る11月7日(土)午後13時30分から、ふるる函館大研修室にて宿泊型自主事業【グローバルキャンプ】と日帰り型自主事業【グローバルラーニング】を併せて実施致しました。両イベントで合わせて14名の市民の方にご参加頂きました。撮影した写真と共に、2日間を振り返ります。



本イベントでは、ふるる函館で毎月開催している【地球まるごとシリーズ 多言語講座】からタイ語講師のチャック・アランヤカノンさん、チャックさんのご友人のプラン・シャバリットウムロングさん、カンヤラート・クニカネさんの3名とフィリピン語講師の山口・コンコルジャ・シャーロットさんの計4名を講師としてお招き致しました。



タイ語講師陣のプログラムでは、タイ文字で自分の名前を書くことに挑戦をしました。書き始める前に、タイ語の簡単な挨拶や、タイ文字の規則性、発音の違いについて説明をして頂きました。実際に自分の名前をタイ文字で書いた際は正しく書けているかをこまめに確認しながら、書き進める姿が見受けられました。



フィリピン語講師のプログラムでは、クリスマスランタンづくりに挑戦しました。作り始める前に、フィリピン語の簡単な挨拶や、文化について説明をして頂きました。実際の工作では材料を試行錯誤しながら貼り付ける姿が多く見受けられました。休憩時にはフィリピンのプリンを参加者のみなんで試食をしました。日帰り参加者はこの時間で終了となりました。

初日夕方からのプログラムは、グループトークと題して、参加者がそれぞれの講師+ミャンマーに半年間滞在した経験のあるふるるスタッフを囲んで、様々な日本との違いについて質疑応答を行いました。食文化や、電気、水道などインフラの状況など多くの違いを比べていました。



その後講師の方と一緒に夕食のタイ料理『ガパオライス』を食べました。夕食後は自由時間となり、希望者で海外発祥のカードゲームをして遊びました。なかなか海外のゲームをする機会が無いため、珍しい機会となり多くの参加者から好評の声を頂きました。



2日目は早朝の函館八幡宮への散歩から始まりました。午前9時からのプログラムでは、海外旅行へ行くことを想定し、入国カードの書き方や入国審査の流れについてロールプレーを行いました。審査官に扮したスタッフからの質問に堂々と答える姿が印象的でした。



休憩をはさみ、最後のプログラムはSDGsについて触れるカードゲームを行いました。それぞれが持っているリソース(武器、資源)をどのように組み合わせれば、地球の様々な問題が解決するのか、グループで相談をしながら真剣に考えている姿はとてもステキでした！



このイベントを通じて、少しでも『地球上には様々な人がいたり、文化がある』ことを感じて頂ければ幸いです。様々な『違い』を知ることで、みんなで助け合ってステキな地球を作っていきませんか？ (#^.^#)